

# 事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

272

老人福祉施設等整備事業

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	9	将来に向かって希望の持てる福祉社会の形成
施策	2	高齢者の生活の充実
取組方針	3	高齢者が安心して安全に暮らすことのできるまちづくり

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	民生費		
	項	社会福祉費		
	目	老人福祉費		
	大事業	老人福祉事業		
	中事業	老人福祉施設等整備事業		

事業種別	単年		関連個別計画				
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	高齢者・地域福祉課	奥野 章	435-1063
事業実施の根拠法令				関連課	介護保険課		

## 1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要				
	高齢者施設等の防災・減災対策を促進することで利用者の安全・安心を確保することを目的とする。		和歌山市地域介護・福祉空間整備等補助金交付要綱に基づき、高齢者施設等が実施する防災・減災対策等に対して補助金を交付する。				
事業内容			令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度
			高齢者施設等の防災・減災対策を推進する施設及び設備等の整備	高齢者施設等の防災・減災対策を推進する施設及び設備等の整備	高齢者施設等の防災・減災対策を推進する施設及び設備等の整備	高齢者施設等の防災・減災対策を推進する施設及び設備等の整備	高齢者施設等の防災・減災対策を推進する施設及び設備等の整備

## 2 事業コスト

事業費等(千円)	令和02年度		令和03年度		令和04年度		令和05年度		令和06年度		
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	
事業費	1,278	10,464	0	14,950	0	11,913	0	0	0	0	
伸び率(%)	△86.5%	1,145.7%	△100%	42.9%	0%	△20.3%	0%	△100%	0%	0%	
人件費	正規職員	0	0	0	0	1,795	1,347	1,272	0	1,272	
	正規職員以外	502	502	514	514	145	145	1,011	0	1,011	
	小計	502	502	514	514	1,940	1,492	2,283	0	2,283	
国庫支出金	1,127	9,305	0	10,984	0	11,913	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市債	0	1,000	0	3,100	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
一般財源(税等)	151	159	0	866	0	0	0	0	0	0	
所要人数 (人)	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.24	0.18	0.17	0.00	0.17	0.00
	正規職員以外	0.10	0.10	0.10	0.10	0.04	0.04	0.48	0.00	0.48	0.00
主な予算内訳	補正予算にて計上										

## 3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
整備施設数	施設	目標値		2	1	1	1	1
		実績値		4	3	1		
		達成度(%)		200%	300%	100%	%	%
整備施設数	施設	目標値		2	1	1	1	1
		実績値		4	3	1		
		達成度(%)		200%	300%	100%	%	%

#### 4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	○	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

#### 5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	引き続き国から補助金の案内があった場合、所管の対象施設に向けて補助金の案内を行うことで、高齢者施設等の防災・減災対策を推進するため
見直し・改善内容	特に改善する必要なし